



みらい創造二号投資事業有限責任組合に中小機構が参画
～ファンド出資事業（起業支援ファンド）において15億円の出資～

2022年2月1日
株式会社みらい創造機構

株式会社みらい創造機構（代表取締役：岡田祐之、以下「みらい創造機構」）は、2021年9月1日に東京工業大学（以下「東工大」）関連ベンチャーキャピタルとして「みらい創造二号投資事業有限責任組合（通称：みらい創造二号ファンド）」を設立し、今般、独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：豊永厚志、以下「中小機構」）より15億円の出資を受けました。

弊社は、2020年に中小機構と、大学関連ベンチャーの創出・育成の積極的推進に向けた業務連携協定を締結しております。今回、中小機構よりみらい創造二号ファンドへの出資を受け、お互いのリソースやノウハウを活かしながら、さらに連携を深め、大学関連ベンチャーを含めた創業初期のベンチャーを資金面及び経営面から支援して参ります。

みらい創造二号投資事業有限責任組合（みらい創造二号ファンド）概要

みらい創造二号ファンドにおいては、引き続き東工大やLPの皆様、他の連携先と密に連携しながら、東工大関連ベンチャーの創出/投資/育成を進めると共に、高等専門学校へファンドによる支援領域を拡げ、東工大を中心とした技術・技術者によるイノベーション創発をより一層推進して参ります。

無限責任組合員	株式会社みらい創造機構
有限責任組合員	独立行政法人中小企業基盤整備機構 芙蓉総合リース株式会社 みずほ証券株式会社 株式会社きらぼし銀行 西武信用金庫 ローム株式会社 株式会社 HSN ホールディングス ツネイシカムテックス株式会社 ※サードクローズ時点

	
設立日	2021年9月1日
存続期間	10年間
ファンド規模	ファイナルクローズにて50億円規模を予定
投資対象	<ol style="list-style-type: none"> 1. <u>東京工業大学“発”ベンチャー</u> 東工大が認定する東工大発ベンチャー称号を持つベンチャー、東工大の研究成果を活用したベンチャー、東工大と企業との共同研究から生まれるジョイントベンチャー 2. <u>東京工業大学“着”ベンチャー</u> 東工大の技術・研究成果を導入、または導入予定のベンチャー 3. <u>東京工業大学“人”ベンチャー</u> 東工大の在校生・卒業生・教員等が創業/役員として経営責任を担うベンチャー 4. <u>高等専門学校関連ベンチャー</u> 高等専門学校（以下、高専）の技術・研究成果を活用したベンチャーや、在校生・卒業生・職員が創業/役員として経営責任を担うベンチャー 5. <u>その他の大学・研究所関連ベンチャー/企業からのスピントベンチャー</u> その他の有望な技術系ベンチャー

中小機構について

<https://www.smrj.go.jp/>

東工大関連 VC みらい創造機構と中小機構関東本部が業務連携協定を締結

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000007.000048803.html>

【みらい創造機構について】

みらい創造機構は、2016年に東京工業大学と社会連携活動の推進に向けた組織的連携協定を締結し、33.4億円の東工大関連ベンチャーキャピタルファンドを設立・運営しております。2020年には高専キャリア教育研究所を100%子会社化し、2021年に設立した2号ファンドにおいては、投資先を東工大関連ベンチャーに加え高専関連のベンチャーにまで対象領域を広げて活動しております。

投資実績としては、現在までに29社への投資を実行し、東工大発ベンチャー称号保有する投資先の株式会社ツクルバ、KIYO ラーニング株式会社が、2019年、2020年と連続して東証マザーズに新規上場、2021年には株式会社 QD レーザが新規上場し、3年連続で3社が上場しています。

大学系 VC である QB キャピタル合同会社、京都イノベーションキャピタル株式会社、東京大学協創プラットフォーム開発株式会社や中小機構、北九州市と連携協定を結び大学関連ベンチャーをとりまくエコシステム形成を進めています。

<お問合せ先>

株式会社みらい創造機構

TEL : 03-6311-6958

E-mail : info@miraisozo.co.jp

URL : <https://miraisozo.co.jp/>